

2019.5

vol. **53**  
春号

# かわら版 ろうさい



## ◆ 着任のご挨拶

病院長 **高橋 弘昌** P2

## ◆ 連携登録医のご紹介

「あさの皮フ科クリニック」院長 **浅野 一弘** P3

### 特集

## ◆ 地域包括ケア病棟のご案内 P4・5

## ◆ 認定看護師紹介

がん放射線療法看護認定看護師 **野呂 あゆみ** P6

## ◆ 新任先生からのあいさつ P7

## ◆ 形成外科診療体制変更のご案内 P8

## ◆ がんサロン「ひなたぼっこ」 P8

## ◆ イベント開催予定 P8

## 鉏路ろうさい病院の理念

最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

### 基本方針

1. 安全で質の高い医療を実践します。
2. 患者さんの権利を尊重し、十分な説明と同意に基づく医療を実践します。
3. 透明性の高い医療を実践します。
4. 地域住民と勤労者の健康づくりのために、予防医療を実践します。

### 臨床倫理方針

1. 患者さんの人権を守ります。
2. 患者さんの自己決定権を尊重します。
3. 生命倫理に関する法律及びガイドラインを遵守し診療を行います。
4. 患者さんの信条や生命の尊厳に関する問題については審議を行い、治療方針を決定します。
5. 患者さんのプライバシーを遵守し、個人情報の保護を徹底します。



## 着任のご挨拶

病院長

高橋 弘昌

たかはし ひろまさ



皆様、こんにちは。

2019年4月1日付で野々村克也前病院長の後任として、第8代病院長を拝命致しました高橋弘昌と申します。1979年北海道大学医学部を卒業後、第一外科に入局致しました。

関連病院での研修、海外留学などを経て、小児外科准教授、第一外科診療教授として、学生・研修医教育、研究を担当し、臨床では、乳がんの外科、薬物治療、甲状腺・副甲状腺疾患の外科治療を専門としておりました。2018年10月に釧路労災病院（以下「当院」）副院長として赴任してきました。

当院は、全国30労災病院の中で釧路・根室・十勝・網走の4支庁にまたがる道東地区唯一の労災病院であり、2020年でちょうど開院60年目を迎えます。当院の規模は2019年4月時点で450床となっており、内科（総合内科・消化器内科・腫瘍内科・血液内科）、神経内科、循環器内科、外科（一般外科・乳腺外科）、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、婦人科（外来診療のみ）、眼科、耳鼻咽喉科、精神科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科などを揃えています。腫瘍内科、血液内科、形成外科は専門医が常勤する道東唯一の施設です。各科医師については北大病院、旭川医大病院各医局の厚いご支援により派遣を仰いでおります。

当院は、地域がん診療連携拠点病院であり、高度かつ専門的ながん医療の提供をはじめ、がん医療に従事する医師と対する研修、がん患者さんやそのご家族に対する相談支援、がんに関する情報の提供、地域医療機関との連携協力体制の整備等を担う地域の基幹病院となっています。治療と就労の両立支援の取組を行うために設置された治療就労両立支援部では道東における治療就労両立支援を視野に置いたがんセンターの役割を果たしております。また、エイズ治療中核拠点病院としてエイズ診療に十分な経験を有する医

師を確保するとともに、外来における総合的なエイズ診療が可能な体制と関係職種からなるチーム医療体制の整備を図っております。

当院は、地域医療支援病院として、かかりつけ医などから、検査や入院、手術の必要な紹介患者さんを積極的に受け入れ、病状が安定した患者さんはかかりつけ医などで引き続き治療を受けていただいています。また、救急医療の提供を行い、入院や手術の必要な紹介患者さんを積極的に受け入れています。地域の医療従事者の方々に当院の施設や設備を利用していただき、さらに地域の医療従事者の方々の資質の向上を図るための研修会を定期的で開催しています。地域医療連携総合センターを開設、開業医との連携強化および患者さんの来院から入院、退院、転院の円滑化を目的として院内外との調整および治療や医療費等に関する様々な相談に対応したトータルサポートをしています。

2019年2月地域包括ケア病棟50床を開設し、地域医療支援病院として従来進んでいる地域の病院、医院の先生方と連携を一層密にし、医療連携を進めていきたいと存じます。当院が存在する釧路2次医療圏は、対人口10万人に対する医師数が170.0人（根室2次医療圏は104.0人）であり、全道平均230.0人と比較して医師不足が深刻な地域ですが、今後予想される総人口の減少、高齢者人口の相対的増加に対して診療機能や病床規模について柔軟に対応し、地域の中核病院としての役割を果たすために更なる病院機能の充実を図り、これからも地域に必要とされる病院となるべく努力を続けてまいります。



## 連携登録医の ご紹介



あさの皮フ科クリニック

院長 **浅野 一弘**

あさの かずひろ

### 先生のモットーをお聞かせください。

患者様にはやさしくをモットーに日々診療にはげんでおります。医師不足であるこの道東の地域医療の一役をこなえればと思っております。

### 貴院の特色やPR点をお教えてください。

道東の皮膚科診療所として、地域にねざした皮膚疾患治療を行っています。特殊治療では、尋常性乾癬、尋常性白斑に対するNarrow band UVB照射療法、エキシマ紫外線療法を行っています。そのほか皮膚良性腫瘍、ほくろなどの手術、陥入爪の手術や矯正も行い、自費診療では、医療レーザー脱毛、しみの皮膚レーザー照射療法を実施しています。また、寝たきりで通院が困難な患者さんのために往診や訪問診療を行っています。

### 当院へのメッセージをお願いします。

特に形成外科にお世話になっております。皮膚悪性腫瘍、難治性潰瘍、熱傷、褥瘡などさまざまな疾患において診断・治療いただき感謝しております。また、内科・外科含め他科先生におかれましても、こころよく患者様を診察、アドバイスをいただき感謝しております。

### 患者さんへのメッセージをお願いします!

待ち時間が短くなるよう努力はしておりますが、休み明けなど混雑する時間帯もあります。お薬をもらうのにも待ち時間を少なくするため、4月1日からいろいろな薬局からお薬をもらえるように無料FAXコーナーを設置しました。地方のかたは、処方箋をFAXし、地元のかかりつけ薬局でお薬をもらうこともできます。皮膚病でお困りの方はご相談ください。

連携登録医

## あさの皮フ科 クリニック

〒084-0909  
北海道釧路市昭 and 南3丁目9番5号  
TEL:0154-55-4112



#### 診察時間 (受付時間)

午前8:30~12:00 [月・火・木・金・土]  
午後14:00~17:30 [月・火・木・金]

\*診療時間等については、事前にご確認ください。

#### 休診日

水・日曜、祝日



# 地域包括ケア病棟のご案内

当院では、患者さんが在宅や施設等への復帰に向けた支援を行うために、平成31年2月より

**「地域包括ケア病棟」**を開設しております。



地域包括ケア 8階西病棟



## 地域包括ケア病棟とは？

**安心して退院していただけるようサポートします。**

入院治療が終了した後、病状が安定した患者さんに対して、在宅や介護施設への復帰に向けて、リハビリや退院支援などを行い、安心して退院していただけることを目的とした在宅復帰支援のための病棟です。

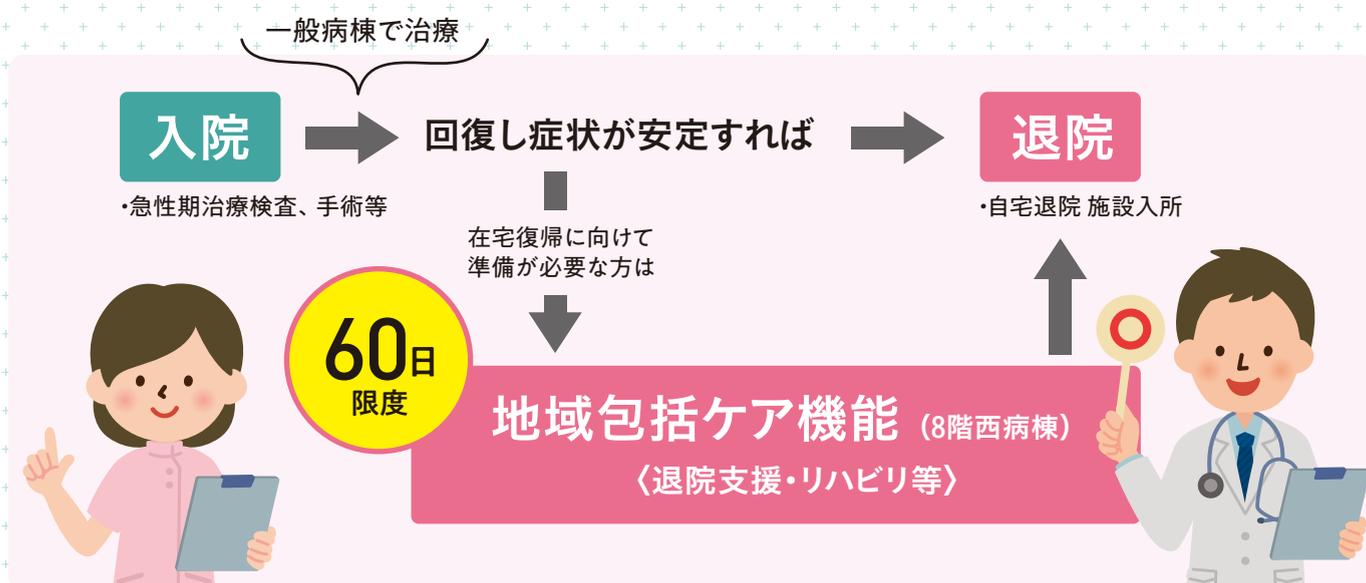
本来は、一般病棟で病状が安定すると早期に退院していただくこととなっておりますが、在宅や介護施設等での療養に不安を抱え十分な退院準備ができないまま退院となる場合があります。そのような在宅療養に不安がある患者さんや、もう少しのリハビリ延長で社会復帰が可能となる患者さんのために、「地域包括ケア病棟」を準備し安心して在宅療養ができるよう支援します。

医師、看護師、薬剤師、リハビリテーションスタッフ、医療ソーシャルワーカーの関係職種はもちろんのこと、地域の訪問看護

師やケアマネジャーと連携しながら、患者さんの退院支援、退院後のケアについてサポートさせていただきます。



多職種によるカンファレンス



## どのような方が対象となりますか？

- 入院治療により症状は安定しているが、もう少し経過観察やリハビリテーションが必要な方
- ご自宅での療養に向けて準備が必要な方(日常生活に不安を感じ、様子を見ながら退院の準備を進めたい方)
- 居宅系介護施設への入所準備中の方



## 入院費については？

- 地域包括ケア病棟に入院された場合は、入院費の計算方法が一般病棟とは異なり、「地域包括ケア病棟入院料」を算定します。
- 入院費は定額で、入院基本料・リハビリテーション料・投薬料・注射料・処置料・検査料・画像診断料などの費用が含まれています。
- 治療の内容によっては、一般病棟より自己負担額が増額する場合がありますが、月の医療費の負担条件が定められていますので、一般病棟の場合とご負担いただく上限額は変わりません。※食事・オムツ等保険診療対象外は、費用に含みません。

## 入院に対する留意点

- 地域包括ケア病棟での入院期間は、患者さんの状態に応じて調整いたしますが、60日を限度としております。
- 入院日数が60日を超えることが予想される場合には、他院、他施設での医療や療養に移行することがあります。
- 一般的な血液検査、レントゲン検査、投薬治療等は可能ですが、高額な医薬品の投与や特殊な病状の変化により主治医が集中的な治療が必要と判断する場合、一般病棟に転棟(お部屋の移動)していただく場合があります。



治療室



治療器

## 治療就労両立支援部

### ●治療就労両立支援モデル事業

平成26年から労災病院全体で、勤労者医療の新たな取り組みとして始めており、当院はがん罹患者の治療就労両立支援モデル事業に参加しています。

#### 「治療就労両立支援モデル事業」とは？

がん・糖尿病・脳卒中の罹患者及びメンタル不調者に対し休業等からの職場復帰や治療と就労の両立支援への取り組みを行い、事例を集積し、医療機関向けのマニュアルの作成・普及を行う事業のことです。

### ●両立支援相談窓口(無料)

治療と就労の相談を希望される方は、両立支援窓口を設けておりますので、ご利用ください

場 所	地域医療総合センター(1階)※相談専用の個室あり
時 間	午後1時~5時(月~金)
対象者	当院に関わらず、がん等で治療中の方やご家族、事業場の担当者の方
対応者	両立支援促進員(医療ソーシャルワーカー)
連絡先	0154-22-7191(代)

※「時間」「連絡先」/土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)を除く。

「病気になっても働きたい」そんな働く人の気持ちを応援します!

# 認定看護師紹介

がん放射線療法  
看護認定看護師

のろ  
野呂 あゆみ

## がん放射線療法看護 認定看護師とは？

近年、放射線療法を受ける患者さんの増加と、複雑かつ多様化した治療技術の普及によって、放射線治療医や診療放射線技師と連携した看護師の役割は重要とも言えます。

放射線療法は、組織、臓器の形態と機能の温存に優れており、治療後の患者さんのQOLはより良好である可能性が高いと言われています。

放射線療法看護は、放射線治療効果を最大限に得るために、放射線療法の治療過程により生じる患者さんの身体、心理、社会的問題の解決を支援し、長期にわたる治療を主体的に継続し、完遂出来るように支援することです。

私は、平成23年からがん放射線療法看護認定看護師として放射線科外来で活動しています。放射線科初診時から治療終了後の経過観察まで長期にわたる期間を支援させて頂いています。『放射線』という言葉から「イメージができなくて怖い」「放射線をかけているときは熱いの？痛いの？」「周りにいる家族は被爆しないの？」「被爆のイメージがあり大丈夫なのか」など放射線に対する恐怖心を抱く患者さんやご家族が多くいます。そのような患者さんやご家族に対し、不安や恐怖心が少しでも軽減できるように心がけています。また、放射線による副作用に対しては、具体的にどのような症状がいつころ出現し、症状のピーク期、症状出現時の対処方法、消失時期をパンフレットやスライドを用いて説明をおこなっています。また、治療環境に対し不安が強い患者さんに対しては、実際の放射線治療室の様子を体験してもらったりなど、一人一人に合わせたオーダーメイドなオリエンテーションをおこなえるように工夫をしています。治療中も最後まで安心して放射線療法を受けて頂けるように、定期的な看護師の面談を計画し、精神的なサポートをおこなっています。必要に応じて院内のがん看護専門看護師や認定看護師へ情報提供を行い、専門的な関わりも可能です。

更に、放射線治療医師、診療放射線技師と定期的なカンファレンスを開催し、より安全に安心して放射線療法が受けられるように協働しています。

放射線療法は通院での治療も可能であることから、患者さん個々の生活に合わせて治療を受けて頂けるように、希望に合わせた治療時間の設定を心がけています。

放射線療法を受ける患者さんが、心の中に抱えている不安や葛藤は大きなものだと思います。患者さんが安心して治療を遂行できるように、放射線療法中の身体ケアはもちろんのこと、患者さんやご家族の精神面の支えも含めて全力でサポートさせて頂きますのでお気軽にご相談下さい。



**内科**  
**川岸 直樹** (カワギシ ナオキ)  
 地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願い致します。

**外科**  
**石黒 友唯** (イシグロ ユウイ)  
 消化器外科分野を中心に、道東地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。

**脳神経外科**  
**坂本 王哉** (サカモト キミヤ)  
 釧路の医療に貢献できるよう頑張ります。

**内科**  
**吉田 苑永** (ヨシダ ソノエ)  
 道東地域の患者様のお役に立てるよう、頑張ります。よろしくお願いいたします。

**外科**  
**村田 竜平** (ムラタ リョウヘイ)  
 皆様の役に立てるよう、頑張ります。

**泌尿器科**  
**宮崎 将也** (ミヤザキ マサヤ)

**内科**  
**小田 総一郎** (オダ ソウイチロウ)  
 引き続き、釧路地域の医療のために全力で頑張っていきたいと思っております。

**外科**  
**海老沼 翔太** (エビスマ ショウタ)  
 学生時代は剣道に打ち込み、足腰を鍛えました。フットワークの軽い外科医を目指して頑張ります。

**耳鼻咽喉科**  
**市川 晴之** (イチカワ ハルユキ)  
 丁寧な診察を心がけます。

**内科**  
**志藤 茜** (シドウ アカネ)  
 よろしくお願ひします。

**整形外科**  
**倉茂 秀星** (クラゲ シュウセイ)  
 よろしくお願ひします。

**歯科口腔外科**  
**北川 健** (キタガワ ケン)  
 やさしい説明をこころがけます。

**内科**  
**目野 晃光** (メノ アキミツ)  
 地域の皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張ります。

**整形外科**  
**村中 祐介** (ムラナカ ユウスケ)  
 整形外科医として、成長できるよう頑張ります。

**歯科口腔外科**  
**藤井 ふみ** (フジイ フミ)  
 地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

**内科**  
**吉田 匠汰** (ヨシダ ショウタ)  
 患者様の為に日々努力を継続します。

**臨床研修医**  
**水町 浩暢** (ミズマチ ヒロノブ)  
 しっかりと学んでいけるようがんばります。

## 医師の人事異動のお知らせ(退職)

退職 21 名

### 【院長】

・野々村 克也 (北海道泌尿器科記念病院)

### 【内科】

- ・小林 良充 (KKR札幌医療センター)
- ・佐々木 壘 (岩見沢市立総合病院)
- ・桜井 健介 (北海道大学大学院 IBDグループ)
- ・野澤 俊一郎 (JCHO札幌北長病院)
- ・須藤 啓斗 (札幌北楡病院)

### 【外科】

- ・河合 朋昭 (岩見沢市立総合病院)
- ・小林 展大 (JCHO札幌北長病院)
- ・坂本 沙織 (網走厚生病院)
- ・笠原 里紗 (聖路加国際病院)
- 【整形外科】
- ・松橋 智弥 (札幌東徳洲会病院)
- ・藤田 勝久 (札幌東徳洲会病院)
- ・小池 良直 (北海道大学大学院 整形外科)

### 【形成外科】

- ・松田 識郁 (函館中央病院)
- 【脳神経外科】
- ・三木 浩一 (福岡大学医学部 脳神経外科)
- 【泌尿器科】
- ・氏橋 一紘 (旭川厚生病院)
- ・小野 敦彦 (北海道大学大学院 泌尿器科)

### 【耳鼻咽喉科】

- ・保立 裕史 (JCHO札幌北長病院)
- 【歯科口腔外科】
- ・嶋崎 康相 (旭川赤十字病院)
- ・小川 仁 (市立旭川病院)

# 形成外科診療体制変更のご案内

平成31年4月より、常勤医師が2名から1名に変更となることに伴いまして、以下のとおり診療体制が変更となり、対応できる疾患や治療の制限などでご迷惑をおかけすることになりますが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

			月	火	水	木	金
形成外科	午前	1診	予約	池田	手術	池田	手術
	午後	1診	手術	予約		池田	予約

紹介患者様の受入れにつきましては、火曜日・木曜日の午前中のみとなります。緊急を要する場合には、地域医療連携総合センターまでご連絡願います。

## 2019年度 がんサロン

# ひなたぼっこ

釧路ろうさい病院 緩和医療委員会

当院では、がん患者様やご家族の皆さまが日ごろ抱えている悩みや体験等を語ったり、情報交換をしたり、学んだりする場としてがんサロン「ひなたぼっこ」を毎月開催しております。どうぞお気軽にご利用ください。

参加対象者	がん患者・家族(当院の患者様でなくても参加可能)
場所	9階人間ドック室 (変更あり)
費用	無料 9階人間ドック室開催時はお茶やコーヒーなどを用意しております。
開催内容	予約は不要です。当日開催場所へお越しください。出入りは自由です。患者さん・ご家族の語りあいを中心となります。開催時間のはじめの30分程度ワンポイント学習会があります。

お問い合わせ 地域医療連携総合センター  
☎0154-22-7191 (代表)(土日・祝日を除く9時～17時)

月日	時間	ワンポイント学習会の内容
4/24(水)	13時～15時	男も!女も!ハンドネイルケア
5/22(水)	13時～15時	きれいに“歯みがき”してみましよう!
6/18(火)	13時～15時	採血・採尿データを学ぼう
7/26(金)	13時～15時	リンパ浮腫ケアの基本
8/21(水)	13時～15時	最期まで自分らしく生きる ※ミニイベント:川柳・俳句の会を予定
9/25(水)	13時～15時	毎日食事を美味しく食べる工夫
10/23(水)	13時～15時	痛みとの上手な付き合い方
11/19(火)	13時～15時	臨床試験・治験について
12/17(火)	13時～15時	冬の感染症を予防しよう! ～インフルエンザやノロウイルス対策のお話～ ※ミニイベント:「クリスマス会」を予定
1/24(金)	13時～15時	自宅でできるリハビリテーション
2/19(水)	13時～15時	あなたが利用できる社会制度を知っていますか?
3/25(水)	13時～15時	気持ちのつらさ対処法

## イベント開催予定

### 第13回 道東地区エイズ拠点病院等 連絡協議会・研修会

日時 6月15日(土)16時開場(17時30分終了予定)

場所 釧路労災病院 3階講堂  
演者 特別講演会  
横浜市立市民病院感染症内科  
立川 夏夫 先生

### 第8回 高校生のための 医療福祉体験セミナー2019

日時 7月21日(日)13時開場(17時終了)

対象 釧路・根室地域高校生 定員 100名程度

### 編集 後記

2019年5月1日元号が変わり新しい世「令和」になりました。とくに生活が変わるわけではありませんが、そんな節目に立ち会えたことが嬉しく思われ、「昭和」「平成」に感謝し「令和」も楽しめればと思います。(編集長H)



独立行政法人労働者健康安全機構

**釧路ろうさい病院**

〒085-8533 釧路市中園町13番23号

TEL/0154-22-7191(代表) FAX/0154-25-7308

地域医療連携総合センター  
TEL/0154-32-3464 (直通)

<http://kushiroh.johas.go.jp/>

くしろろうさいびょういん 検索

